

クラウド×マルチテナント方式を用いた最先端の水道料金計算システムの特許を出願

水道 DX を推進する株式会社ウォーターリンクス(本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：原 裕二、以下 ウォーターリンクス)は、水道料金計算システムに関する特許を出願いたしました。

現在、水道事業体（主に市町村単位）の水道料金計算システムは、オンプレミス方式で事業体ごとの個別管理が主流となっております。本発明により、既存技術のオンプレミス方式とは異なり、クラウドでのマルチテナント方式の最新技術を用いた水道料金管理システムを提供することに加え、システムとスマートメーター、GIS、公営企業会計システム、電子メールや LINE などの外部システムと連携を推進することにより、効率的なシステム管理や維持・管理コストの低減を行うことが可能となります。

ウォーターリンクスは最新の IT 技術の積極活用を行い、最先端のシステムの提供と外部システムとの連携拡大を推進し、現在業界標準となっているオンプレミス方式ではなく、クラウド方式のシステム提供による業務効率化の実現を通して、水道事業の収益性の改善による持続的な水道管理サービスの維持・発展に貢献してまいります。

【特許概要】

出願番号 : 特願 2022-211350
発明の名称 : 水道料金管理装置及び水道料金管理プログラム
発明者 : ウォーターリンクス取締役 CTO 矢川 昇
特許出願日 : 2022 年 12 月 28 日

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ウォーターリンクス
〒670-0944 兵庫県姫路市阿保甲 878 番地
HP : <https://waterlinks-japan.com/>

お問い合わせ先
営業部 河瀬 : info@waterlinks.co.jp